

インフルエンザ出席停止期間の基準

- ①「学校保健安全法施行規則」によって定められている
- ②発症後5日間ほどでウイルスの排出が停止するといわれている
- ③幼児では小学生以上よりもウイルスの排出期間が長いとされるため1日長い出席停止期間となっている
- ④発症した日から起算すると最短でも6日間の出席停止が必要である
- ⑤発症後の日数を数える時は発症日を0日とし、解熱後の日数を数える時は解熱日を0日とする
- ⑥発症日は発熱した日とするのがわかりやすいが、起算日の決定はかかりつけ医が決定する

小学生以上では、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで」

	発症日 0日	発症後 1日目	発症後 2日目	発症後 3日目	発症後 4日目	発症後 5日目	発症後 6日目	発症後 7日目	発症後 8日目	発症後 9日目
A 発症後1日目に解熱した場合	発熱 出席停止	解熱日 0日 出席停止	解熱後 1日目 出席停止	解熱後 2日目 出席停止	解熱後 3日目 出席停止	解熱後 4日目 出席停止	解熱後 5日目 登校可能	早く解熱しているが、発症してから5日経過をするまで出席停止とする		
B 発症後2日目に解熱した場合	発熱 出席停止	発熱 出席停止	解熱日 0日 出席停止	解熱後 1日 出席停止	解熱後 2日 出席停止	解熱後 3日 出席停止	解熱後 4日 登校可能	早く解熱しているが、発症してから5日経過をするまで出席停止となる		
C 発症後3日目に解熱した場合	発熱 出席停止	発熱 出席停止	発熱 出席停止	解熱日 0日 出席停止	解熱後 1日 出席停止	解熱後 2日 出席停止	解熱後 3日 登校可能	解熱後2日経過と、発症後5日経過が同じ日となる		
D 発症後4日目に解熱した場合	発熱 出席停止	発熱 出席停止	発熱 出席停止	発熱 出席停止	解熱日 0日 出席停止	解熱後 1日 出席停止	解熱後 2日 出席停止	解熱後 3日 登校可能	解熱2日を経過するまで待つため、発症後6日まで出席停止となる	
E 発症後5日目に解熱した場合	発熱 出席停止	発熱 出席停止	発熱 出席停止	発熱 出席停止	発熱 出席停止	解熱日 0日 出席停止	解熱後 1日 出席停止	解熱後 2日 出席停止	解熱後 3日 登校可能	

小学生未満(乳幼児)では、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後3日を経過するまで」

	発症日 0日	発症後 1日目	発症後 2日目	発症後 3日目	発症後 4日目	発症後 5日目	発症後 6日	発症後 7日	発症後 8日	発症後 9日
A 発症後1日目に解熱した場合	発熱 出席停止	解熱日 0日 出席停止	解熱後 1日 出席停止	解熱後 2日 出席停止	解熱後 3日 出席停止	解熱後 4日 出席停止	解熱後 5日 登校可能	早く解熱しているが、発症してから5日経過をするまで出席停止とする		
B 発症後2日目に解熱した場合	発熱 出席停止	発熱 出席停止	解熱日 0日 出席停止	解熱後 1日 出席停止	解熱後 2日 出席停止	解熱後 3日 出席停止	解熱後 4日 登校可能	解熱後3日経過と、発症後5日経過が同じ日となる		
C 発症後3日目に解熱した場合	発熱 出席停止	発熱 出席停止	発熱 出席停止	解熱日 0日 出席停止	解熱後 1日 出席停止	解熱後 2日 出席停止	解熱後 3日 出席停止	解熱後 4日 登校可能	解熱後3日経過するまで待つため、発症後6日まで出席停止となる	
D 発症後4日目に解熱した場合	発熱 出席停止	発熱 出席停止	発熱 出席停止	発熱 出席停止	解熱日 0日 出席停止	解熱後 1日 出席停止	解熱後 2日 出席停止	解熱後 3日 出席停止	解熱後 4日 登校可能	
E 発症後5日目に解熱した場合	発熱 出席停止	発熱 出席停止	発熱 出席停止	発熱 出席停止	発熱 出席停止	解熱日 0日 出席停止	解熱後 1日 出席停止	解熱後 2日 出席停止	解熱後 3日 出席停止	解熱後 4日 登校可能